

ロッテ初、ライブ・エンターテインメント事業本格参入 新大阪にてライブハウス「BEAT PARK」着工

～新大阪駅から徒歩 3 分、収容約 1,600 人の施設が 2028 年 3 月開業予定～

株式会社ロッテホールディングス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：玉塚 元一、以下「ロッテホールディングス」）は、ライブ・エンターテインメント事業への本格参入を決定し、新大阪駅から徒歩 3 分の立地にある自社保有地に、ロッテグループ初となるライブハウス「（仮称）BEAT PARK（ビートパーク）」を 2026 年 2 月に着工したことをお知らせします。

本プロジェクトには、野村不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松尾 大作、以下「野村不動産」）が参画し、協業のもと開発を進め、2028 年 3 月の開業を目指します。



■事業参入の背景

ロッテグループはこれまで、日韓両国でのプロ野球球団の運営や、韓国での「ロッテコンサートホール（クラシック専用）」の展開、2 万人規模を動員する「ロッテファミリーコンサート（K-POP の祭典）」の主催など、エンターテインメントを通じた「リアルな熱狂の場」を提供してまいりました。

これらの活動で培った「ファンを熱狂させるノウハウ」と、自社保有地のポテンシャルを掛け合わせ、ライブ・エンターテインメント事業への本格参入を果たします。本プロジェクトは、グループビジョン「Lifetime Value Creator」のもと、人々の豊かな暮らしに貢献する同事業の第一歩です。アーティストとファンが熱狂を共有する空間を提供することで、独自のポジションを確立し、将来のさらなる事業展開に向けたノウハウの蓄積やソリューション開発を加速させてまいります。

■「（仮称）BEAT PARK」のコンセプトと特徴

施設名称である「（仮称）BEAT PARK」には、「鼓動が響き合うライブを中心に、食を楽しみ、人と語り、思いを交わす場所。アーティストとファンの皆さまの熱い想いを共鳴させる場になってほしい」という想いを込めました。

本施設を象徴するロゴは、音の波形から着想した一本の「ライン」を核にデザインしました。この線は、ステージと客席、ホワイエをつなぐ「熱狂の軌跡」を描き、波形のデザインで身体に響く BEAT を視覚化しています。

1. 「新大阪」駅徒歩 3 分の立地

新幹線停車駅である新大阪駅から徒歩 3 分という、関西エリアのみならず全国からのアクセスに優れた立地です。アーティストやファンの皆さまにとってアクセスしやすく、より快適にお楽しみいただける拠点として、関西エリアのさらなる活性化に寄与してまいります。

2. 市場ニーズに応える「約 1,600 人」のキャパシティ

現在の大阪エリアのライブ市場において、需要が高い「約 1,600 人」の収容人数を設定。アーティストの多様な公演ニーズに対応することで、ライブ・エンターテインメントシーンをさらに盛り上げてまいります。



3. アーティストファーストの環境整備

常設 LED ビジョンや汎用性の高いハイスpekな機材を導入することで、アーティストの個性や、ライブならではの迫力を存分に引き出すことができる環境を整備します。さらに、主要なファシリティをあらかじめ備えることで、設営時間の短縮とコスト削減を実現し、ライブ主催者にとっても効率的かつ快適な運営を可能にします。

4. 「聴く、食べる、語る、出会う、創る」がすべてあるライブハウス

「聴く、食べる、語る、出会う、創る」が一体となった複合的な音楽体験を提供します。開放的なホワイエ空間では、オリジナルの飲食をご用意し、アーティストやファンの皆さまが公演前後の興奮や余韻を分かち合いながら交流を深められる場を創出します。

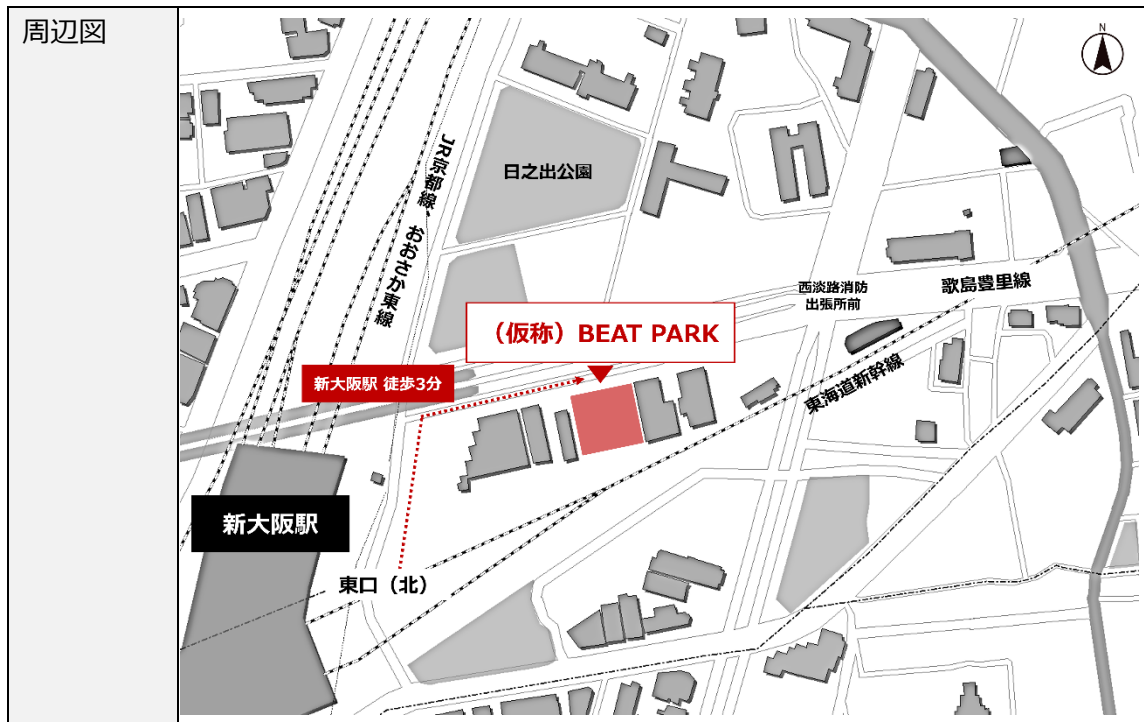


■ 協業パートナー、野村不動産との連携

本プロジェクトは、野村不動産との協業により推進します。1957 年の設立以来、培われてきた同社の不動産開発ノウハウを活かし、ハード・ソフト両面から事業の安定性と品質向上を実現します。加えて、同社自身もエンターテインメント事業へ参入していることから、ライブ・エンターテインメントへの深い理解に基づき、グループの新規事業を加速させる最適なパートナーとして連携を深めてまいります。

■ 施設概要

名称	(仮称) BEAT PARK (ビートパーク)
所在地	大阪府大阪市東淀川区西淡路 1 丁目 3-7、3-8 (新大阪駅 徒歩 3 分)
敷地面積	1,727.24 m ²
構造・規模	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造) 地上 4 階建
収容人数	1,590 人 (スタンディング時想定)
着工	2026 年 2 月
竣工	2027 年 11 月 (予定)
開業	2028 年 3 月 (予定)



※本計画は現時点での予定であり、今後変更となる可能性があります。

株式会社ロッテホールディングスについて (<https://lotte-hd.com/>)

株式会社ロッテホールディングスは、中核事業である菓子・アイス領域をはじめとし、プロ野球球団の運営、不動産、ファイナンス、コーポレートベンチャーキャピタル(CVC)、ホテル、ヘルスケアなどの事業を展開しています。今後は食品事業のさらなるイノベーションに加え、日韓両国の事業シーズを掛け合わせたビジネス創出にも積極的に取り組んでまいります。

ロッテグループは、1948年に日本（東京）でチューインガムの製造・販売から事業を開始しました。現在では、日本と韓国に本社機能を持ち、世界約30の国と地域で食品、流通、金融、バイオ医薬、ヘルスケア、データセンター、ホテル/リゾート、エンターテインメント、建設などの多岐にわたる領域でビジネスを展開しています。わたしたちは「Lifetime Value Creator」をグループ共通のビジョンとして掲げ、ライフサイクルのあらゆる場面で、継続的に価値を創造することを目指しています。